

ギカダイのロボット 研究あれこれ

豊橋技術科学大学で進められている
ロボット研究について、
分かりやすく解説します。

受講料無料

定員／200名程度

10/30 金

時間 午後6時30分～8時

会場 A2-101講義室

午後6時から受付

マイクロモータが拓く未来

講演者は、圧電効果という原理を用いてマイクロモータの開発を行っています。そのサイズは約1mmで、他の原理と比べると桁違いのパワーを発生することができます。本講演では、どのようにこのマイクロモータを開発してきたか、また、このマイクロモータが完成すればどのような未来を実現できるか、などについてわかりやすく解説します。

講師 真下 智昭 テニユアトラック 助教（エレクトロニクス先端融合研究所）

11/6 金

時間 午後6時30分～8時

会場 A2-101講義室

午後6時から受付

人の生活を支えるロボット

ロボットの活躍の場は、工場などの製造現場から私たちの生活環境まで広がっています。本講座では、人の生活を支えるロボットをテーマとして、医療介護リハビリ支援ロボットLucia（ルチア）や観光案内ロボットToyocky Robo（トヨッキーロボ）などの生活支援ロボットを紹介し、人と協調して行動するロボットの役割や将来像について考えます。

講師 三枝 亮 特任准教授（人間・ロボット共生リサーチセンター）

11/13 金

時間 午後6時30分～8時

会場 A2-101講義室

午後6時から受付

産業機械・ロボットのモーションコントロール

介護や家庭内の仕事を助ける生活支援ロボットの研究が盛んですが、工場で利用される産業ロボットや工作機械についても日本の製品は世界で高く評価されています。高速・高精度化に加えて、環境・エネルギー問題のための省電力化を考慮した産業機械の動かし方を紹介します。産業応用が期待されているドローンの動かし方についてもお話します。

講師 内山 直樹 教授（機械工学系、人間・ロボット共生リサーチセンター）

ところ 豊橋技術科学大学（豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1）

対象 高校生以上

申し込み 随時、申込書を豊橋技術科学大学総務課地域連携係まで
（FAX 0532-44-6509 あるいは、Eメール chiren@office.tut.ac.jp）

※申込書はホームページ（<http://www.tut.ac.jp/cooperation/ecourse.html>）のパンフレットに掲載

問い合わせ先

国立大学法人豊橋技術科学大学総務課地域連携係
Tel.0532-44-6569



国立大学法人
豊橋技術科学大学

※FAXの方は、このまま送信してください。

豊橋技術科学大学 総務課地域連携係
Fax.0532-44-6509

平成27年度 豊橋技術科学大学一般公開講座
「ギカダイのロボット研究あれこれ」
受講申込書

※受講者番号		※受付日	月 日		
受講希望コース (ご希望の講座を○で 囲んでください。)	・ 全3回 ・ 第1回(10/30) ・ 第2回(11/6) ・ 第3回(11/13)				
ふりがな 氏 名		性 別	男 ・ 女	年 齢	歳
住 所	(〒) 電話番号 () FAX () Eメール				
職 業	1. 会社員 2. 自営業 3. 教 員 4. 公務員 5. 学 生 — 高校生・大学生・大学院生・その他() 6. その他 — 主婦・無職・その他() 該当箇所を○で囲んでください。「その他」については、適宜ご記入願います。				

※ご記入いただきました住所等の個人情報は、豊橋技術科学大学が実施する催事情報をお知らせする目的以外には、使用いたしません。

※お申し込みいただいた方に対し、本学より受理の通知はいたしませんので、当日直接会場にお越しください。